

日本計算機統計学会若手セミナー2022 ライトニングトークプログラム

氏名	所属	学年	ライトニングトークタイトル	指導
石 南枝	ファイザー R&D合同会社		Identification of subgroups with differential treatment effects for longitudinal outcomes: an extension of the SIDES method	五十川直樹
川崎大輔	滋賀大学	M2	多変量データにおける群逐次デザインとその解析法	杉本知之
坪谷圭恵	同志社大学	B4	十分次元削減を用いた処置効果の推定について	宿久洋
板東蓉子	静岡大学	M2	Semiparametric mixture cure model via P-spline latency	荒木由布子
植村直紀	横浜市立大学	M1	再発生存時間データに対するCox回帰モデルを基盤とした諸手法の考察	阿部貴行
何管文箒	和歌山県立医科大	M2	Shrinkage Causal Bagging MARS	下川敏雄
中村ほのか	横浜市立大学	B4	匿名レセプトデータのデータ加工と統計解析	阿部貴行
中谷太洋	滋賀大学	M1	結合データにおける欠測に対する多重代入法の検討	杉本知之
坂本健太	同志社大学	M2	情報源の異質性を考慮した教師あり次元縮約について	宿久洋
瀬戸ひろえ	大阪大学	D1	対象者特性を考慮した確率予測モデルの信頼性評価	山本倫生
東海林岳寛	同志社大学	M1	Quantile outcome adaptive lassoについて	宿久洋
小林 拓	同志社大学	B4	空間的な干渉がある処置効果と方向統計学	宿久洋
小畑諒人	滋賀大学	M1	決定木分析を用いた経時対応データ解析	杉本 知之
岡部格明	同志社大学	D2	F-measureを最大化する判別について	宿久洋
大井海渡	同志社大学	M1	Two-mode cluster elastic netについて	宿久洋
坪田有司	同志社大学	B4	説明変数行列の主成分構造を利用した外れ値にロバストなスパース推定手法の提案	宿久洋
番井涼太	東海大学	M1	R-Shinyを用いたバスケットボール競技のシュートエリア可視化アプリケーション	山本義郎